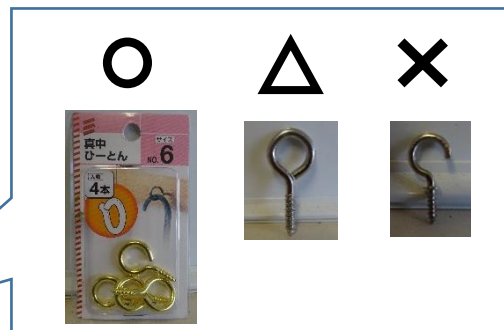


ファイヤーアロー

○材料について（受付書類提出時に、指導員に渡して下さい）

- ①50m針金#18
- ②グリス（スプレータイプもOK）
- ③ヒートン4本。※真中ひーとん（サイズNO6）推奨
- ④雑巾などの布3～4枚 →グリスをぬる時や灯油を浸し、火が燃え移りやすくするために使用
- ⑤灯油500mlを1本
- ⑥チャッカマン2本



○当日の準備について

- ・ファイヤーアローの設置は、学校の先生と指導員で行います。担当者を1人決めて下さい。準備の先生は軍手持参。

※キャンプファイヤー本番でアロー担当の先生は、アローの練習を行うので、準備に参加して下さい。

○ファイヤーアローの流れ

- ①アローを放つ1～2分前に、アローの先端につけた雑巾に、灯油をしみこませる。
- ②アロー本体を持ち、スズラントープを切る。
- ③アローを放つ直前になったら、アロー先端の雑巾に火をつけ、すぐにアローを放つ。（ファイヤーアロー成功の3つのポイント）

★アローに火をつけるタイミングは、アローを放つ直前にする。

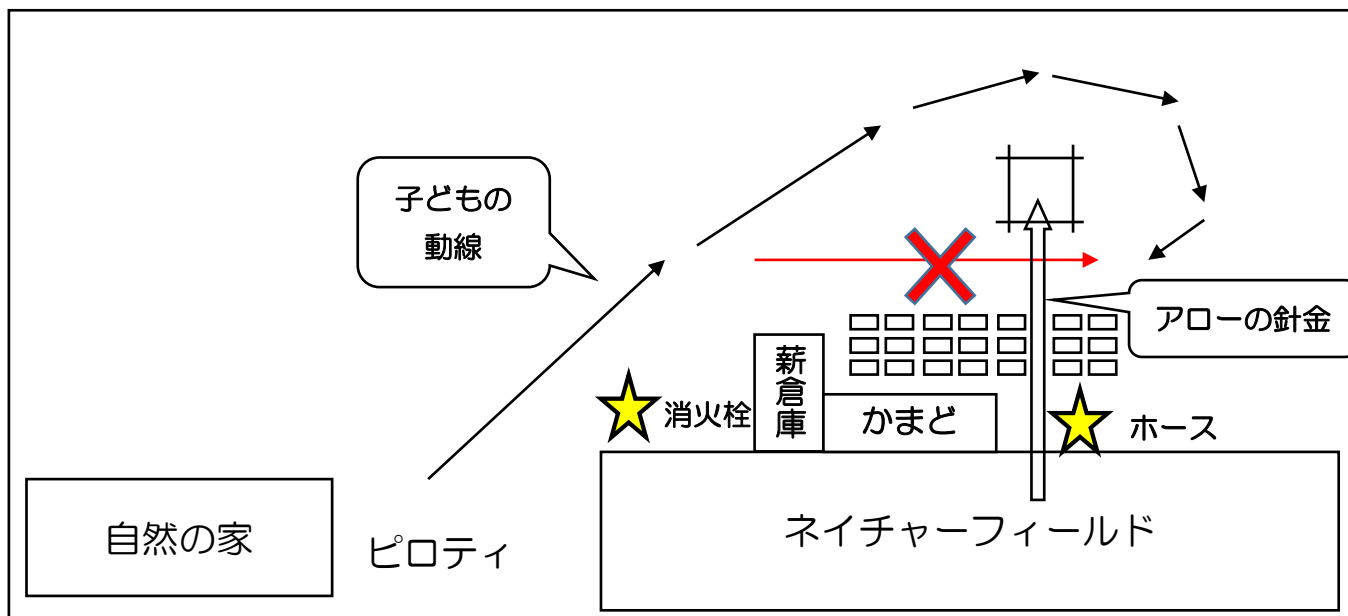
→アローの火で長い間針金を熱すると、溶けて切れてしまうことがある。

★アローを放つときは、後ろから軽く押す。（強すぎると、アローが外れることがある。）

★針金の張り具合が甘い時は、登っている木の上から針金を持ち上げ、角度をつける。

○注意点

- ・針金が張ってある事を、担当以外の先生や児童にも伝える。
- ・針金が張ってあるため、キャンプファイヤー場への入場は、下の図のように行う。
※係児童以外は、入場の前にピロティで集合し指導後、列になって入場が望ましい。
- ・万が一の消火用に、ホースと消火栓は下の図を参照。



キャンプファイヤー会場図